

現在、病理部では、バイオバンクご協力者からいただきました

検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者の遺族等に該当すると思われる方の中で、バイオバンクに提供された検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

**【研究課題名】**

脳梗塞発症に伴う心臓免疫細胞の変化と心機能障害に関する研究

**【研究対象者】**

2012年1月より2021年10月までの間に、脳血管部門において脳梗塞のため入院され、診断や治療を受けた方で、病理解剖の対象となられた方

**【利用している検体・診療情報等】**

（検体）病理組織（心筋組織；ホルマリン固定パラフィン包埋切片）

（診療情報等）診断名、年齢、性別、既往歴、入院時NIHSS、危険因子、併存疾患の有無、血液検査所見（BNP（またはNT-proBNP）、WBC、Hb、TB、AST、ALT、LDH、CPK、Na、K、TC、BUN、Cr、UA、CRP、HbA1c、Trop-T/I）、心臓超音波検査所見、予後調査、脳梗塞発症日、死亡日、血圧

**【利用の目的】**（遺伝子解析研究： 有  無 )

脳梗塞後に合併する心機能障害に関する研究を行うため、脳梗塞症例における剖検心の心筋病理組織と対照心筋組織を免疫組織化学法とFISH法によりマクロファージと心臓病理の検討を行い、今後の脳梗塞後の心合併症の治療法の開発に生かします。

**【共同利用研究機関・共同利用研究者】**

1. ドイツミュンヘン大学 Arthur Liesz 教授

**【利用期間】**

研究許可日より2027年3月までの間（予定）

**【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】**

研究責任者：病理部 部長 畠山金太

研究内容の問い合わせ担当者：病理部 部長 畠山金太

電話 06-6170-1070（代表）（内線31222）（応対可能時間：平日9時～16時）

---

**【バイオバンクでの検体・診療情報等の取扱い】**

バイオバンクでは、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

**【バイオバンク事務局】**（応対可能時間：平日9時～16時）  
電話：06-6170-1070（内線31050）、ファックス：06-6170-2179  
Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp